

福岡県連盟内のスカウト活動に関わる成人の皆様

日本ボーイスカウト福岡県連盟
県コミッショナー 郡島 三暁

福岡県連盟内のコンプライアンスについて(通達)

三指

桜花の候、皆様におかれましては、日頃よりスカウト運動の発展にご尽力いただき、感謝申しあげます。

さて、皆様ご案内の通り、私たちの運動は、「ボーイスカウトの組織を通じ、青少年がその自発活動により、自らの健康を築き、社会に奉仕できる能力と人生に役立つ技能を体得し、かつ、誠実、勇気、自信及び国際愛と人道主義を把握し、実践できるよう教育する」ことを目的としています。当然ながら、コンプライアンスは組織として取り組むべきものであり、本運動推進するための要であるともいえます。

しかしながら、残念なことに、コンプライアンスに抵触する事案が散見されています。

本運動に関わるすべての成人の皆様におかれましては、今一度気を引き締め、特に以下のことを自分のこととして重く受け止めていただき、スカウトの教育に携わっていただきますよう心からお願いします。

彌榮

【コンプライアンスとは】

コンプライアンス(compliance)とは、「法令遵守」のことをさし、団体や個人が法令や社会的ルールを守ることを意味しています。コンプライアンスに求められるのは「法令を守ればよい」というものではなく、組織全体の倫理や社会規範などに従い、誠実に、公正・公平に業務を行うという意味も含まれています。

【コンプライアンスに基づきスカウト活動の際に特に留意する事柄】

- 1 団や隊の運営にあたっては、透明性を確保します。
 - (1) 団委員会や団会議、指導者会議等で決まったことは、経緯を説明できるようにします。
 - (2) 適正な事務処理を遂行します。
 - ・特に金銭に関わる事柄は、明確な説明ができるようにします。
- 2 スカウト活動の際に、法令違反やマナー違反等を指摘されない言動を心がけます。
 - ・成人こそ「ちかい」と「おきて」に基づく言動が求められています。
 - ・交通ルールや交通マナーは、多くの人が見ていることも意識します。(横断歩道を渡る、指定された駐停車位置を守る、自転車の際はヘルメットをかぶる など)
- 3 スカウトの指導にあたる際は、セーフ・フロム・ハームを常に意識します。
 - ・周囲から「人を大切にした運動だ」と受け取られるようお互いが注意し合います。